

## NEWS LETTER

関係各位

2020年8月7日  
株式会社グッドオンユウ

バレーボールができない経験から改めて学んだ、バレーボールができることのありがたさ。  
そして、子供たちにこれからもバレーボールを楽しんで欲しいという思いを込めて、

プロバレーボールプレーヤー・石川祐希が、全国のバレーボール選手たちへ、  
新型コロナウイルス感染予防を呼びかけます。



選手が自ら考え、行動するための感染予防ガイドブック&ワークシートを無償配布  
チームで取り組むためのポスターを 140 チームにプレゼント

詳しくは、特設ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.goodonyou.tokyo/imadekirukoto/>

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、弊社所属、プロバレーボールプレーヤー・石川祐希の発案により、「これからも僕たちが健康で、安全にバレーボールを楽しむためには、どうすればよいか？」という課題に向き合い、全国のバレーボール選手たちへ向け、新型コロナウイルス感染予防啓発活動を発表致しました。

<タイトル>

## これからも全力でバレーボールを楽しむために、僕たちが今、できること。

※医学監修：神戸大学医学部附属病院、協賛：デサントジャパン株式会社

<企画概要>

石川選手自身がイタリアで目の当たりにしてきた新型コロナウイルス感染の状況や、約3ヶ月におよぶバレーボールができない期間を経て、withコロナの時代において、「どうすれば感染リスクを抑えながらバレーボールを楽しむことができるか？」を本人が考えたことがこの活動のきっかけです。

### ① 選手一人ひとりが考えるためのガイドブックとワークシート

ガイドブックでは、「屋内で、集まって、手を使って」プレーする、3密になりやすいバレーボールの競技特性から、「手、指は汚れている」「(チーム)全員に感染リスク!？」という、withコロナにおいてバレーボール選手が持つべき2つの意識を明示し、それを踏まえ、石川選手ならではの「6つの切り口」から、自分が実践する具体的な感染予防策を紹介します。「言われたことをやるのではなく、目標や目的の達成に向けて、自分で考えて、行動することの大切さを伝えたい」という石川の思いから、書込み式のワークシートを作成し、ガイドブックとあわせてダウンロードできるようになっています。

### ② チームとしての取り組みを定めるためのポスター

バレーボールはチームでおこなうスポーツ。「基礎的なトレーニングやボールを使った練習も大事ですが、チームのコミュニケーションが最も重要」と考える石川選手。選手一人ひとりが考えたアイデアをチームで共有し、チームとして取り組むことを記入できるポスターを作成しました。

石川選手の背番号「14」にちなみ、このポスターを140チームにプレゼント致します。

(応募期間：8月31日まで)

この取り組みが少しでも、バレーボールをされている方々をはじめ、スポーツを楽しんでいらっしゃる方々のお役に立てるものでありますことを願っております。新規感染者数の増加が止まらず、厳しい状況は続いておりますが、皆様くれぐれもご健康にお過ごしください。

以下、本件に関する石川選手のコメントとなりますので、どうぞご覧ください。

<石川祐希本人コメント>

**バレーボールがなくなって欲しくない。**

**自分にできることは、感染予防の呼びかけと最高のプレーをすること。**

イタリアのシーズンが中止になって、緊急事態宣言期間中の日本に帰国した時、コロナ禍での一人ひとり状況が異なる中で、自分に何ができるか？何を発信していいのか？というのもわからなかったですし、バレーボール選手である自分がバレーボールをできていない状況で、どれだけの人の力になれるのかわかりませんでした。そこから1ヶ月、合計で約3ヶ月間のバレーボールができない期間で、自分自身、今までバレーボールができていたことの有難さを改めて痛感し、「バレーボールがしたい」という思いを強く持ちました。そして、僕だけではなく、これからもたくさんの人にバレーボールを楽しんで欲しいですし、感染が怖いからという理由でバレーボールから離れて欲しくないと思います。そのために、今、自分にできることは、感染予防を呼びかけることと、再びバレーボールができるようになったら、自分の最高のパフォーマンスをして、たくさんの方々に元気や勇気を届けることだと思い、今回、このような感染予防の呼びかけをさせていただきました。

**「アスリートファーストは、アスリートが自らファーストに（率先して）行動すること。」**

多くの競技団体が感染予防のガイドラインというものを発表していて、それらもちろん重要なことですが、それ以上に僕たち選手自身が、自ら考え行動していくことが非常に大切だと思います。練習にしても、試合や大会も、様々な立場のたくさんの方が開催に向けて動いてくださり、選手の安全や、選手が安心してプレーできる環境づくりを第一に考えてくださっている中で、そこでプレーする僕ら選手たちが、感染しない、させない努力をしなければいけないと思います。それは、バレーボールができることへの感謝を表すことの一つでもあると思います。

**自分で考えて、自分で決めて、行動すること。**

誰かが言うことをするのではなく、自分で考えて、自分で決めて、行動することは非序に大事なことだと思います。バレーボールは、相手から来るボールのコースや、チームメイトがどこにいるか、ブロックの枚数や高さ、コートのあるところが空いているなど、常にその時のベストな判断をしなければいけないので、自分で考えることはプレーにおいてもとても重要です。また、僕自身、プレー以外でも、今までも、そして今このような状況で、引き続きイタリアでプレーすることも自分で決めました。自分で決めれば、行動の結果もその責任も自分が負うことになります。その大切さも、僕が経験してきたことの中で子供たちに伝えられることの一つだと思い、僕からの一方的な発信ではなく、ワークシートやポスターを取り入れてみました。

**コミュニケーションも大事な要素の一つ**

バレーボールはチーム競技なので、自分だけではなく周りと一緒に、みんなで決めていくという作業が必要になります。チームで何かを決める時は、仲間や近くに居る人たちのことも考えなければなりません。基礎的なトレーニングだったり、ボールを使った練習も大切ですが、僕は、やはりバレーボールというのは、コ

コミュニケーションも大事な要素の一つだと考えているので、ソーシャルディスタンスを保ちながらチームメイトと話し合ったり、この感染予防をチームで取り組んでもらうことで、コミュニケーションや周囲の人への思いやりの心を持つきっかけにもなってくれたら嬉しいです。

### 全国のバレーボール選手の皆さんへ

まずは、今回の企画の趣旨である、感染予防を徹底して健康に生活してください。新型コロナウイルスだったり自然災害だったり、本当に多くの方が大変な時期を過ごしていると思いますが、チームメイトや仲間と手を取り合って、自分たちを支えてくれる方々への感謝の気持ちを忘れずに、乗り越えていきましょう。そして、このような状況の中で、どうしたらバレーボールが楽しめるか？を自分たちで考えて、できることから少しずつ行動して、これからも全力でバレーボール楽しんでほしいと思います。この取り組みが皆さんにとって、少しでもプラスのきっかけになってくれることを祈っています。

以上

<お問合せ先> 株式会社グッドオンユー <https://www.goodonyou.tokyo/>  
担当：仲野 080-9408-3830 / [keisuke.nakano@goodonyou.tokyo](mailto:keisuke.nakano@goodonyou.tokyo)

NEWS LETTER の転載は、御遠慮いただきますようお願い致します。